

大崎指選（教）第 11 号
令和 4 年 1 1 月 8 日

大崎市教育委員会
教育長 熊野 充利 様

大崎市指定管理者選定委員会（教育施設）
委員長 佐々木 俊一



令和 4 年度大崎市指定管理者選定委員会における選定結果について（報告）

大崎市指定管理者選定委員会（教育施設）において、大崎市古川高倉地区公民館の指定管理者選定にあたり、申請団体から提出された申請書を審査し、下記のとおり選定したので報告します。

記

1 指定管理者候補者

所在地 大崎市古川中沢字中沢屋敷 242
名 称 高倉地区振興協議会
代表者 会長 高橋 靖明

2 選定経過

選定委員会（1 日目） 令和 4 年 1 0 月 1 2 日（水） 委員会設置，現地視察
選定委員会（2 日目） 令和 4 年 1 0 月 2 1 日（金） 審査

3 選定委員会の委員

委員長 佐々木 俊一
委 員 菅原 孝（職務代理者） ， 松本 美佐子 ， 本宮 孝太郎
歌野 正一 ， 氏家 美津枝 ， 大江 清輝 ， 山下 のぞみ

4 審査方法

当施設の審査は公募によらない候補者の選定とし、申請団体を候補者とするについて、市の選定基準に従い指定申請書の審査及び団体へのヒアリング等により各委員が点数評価を行い、その評価結果を参考に委員の合議により候補者を選定した。

5 審査得点（委員 8 名）

団 体 名	総 合 点	平 均 点
高倉地区振興協議会	678／800	84.75

6 選定理由

団体としての事業遂行能力，事業計画ともに高く評価され，これまでの実績を踏まえ，引き続き現在の指定管理者である高倉地区振興協議会が管理運営にあたることにより，施設の設置目的に沿った効率的，効果的な管理運営が見込まれる。

7 審査の総評

地域の学習拠点としての機能のみならず，自然災害発災時の防災拠点として機能し，公民館と地域づくり委員会の連携のもと，住民の命を守る取り組みがなされている。

引き続き，地域での自主的な防災への取り組みはもちろん，公民館を拠点とした行政との連携による災害に強いまちづくりの推進に期待する。

また，令和 5 年 4 月に古川西地域の小学校統合を控えているが，高倉地区の伝統文化の継承を意識した事業展開に努めていただきたい。

